

年度 2009 前期	曜日・校時 金・2	必修選択 必修	単位数 1
授業科目/(英語名)	総合英語 I (Comprehensive English I)		
対象年次 1年次	講義形態 演習	教室	
対象学生(クラス等)	M11	科目分類 外国語科目(英語)	
担当教員(科目責任者) / E メールアドレス/研究室/TEL/オフィスパワー 担当教員:石川昭仁 /Eメールアドレス: ishikawa@tc.nagasaki-gaigo.ac.jp /研究室: 非常勤講師室 /オフィスパワー:メールにて			
担当教員(オムニバス科目等)			
<p>授業のねらい/授業方法(学習指導法)/授業到達目標</p> <p><u>授業のねらい:</u> 小津映画からバービーまで日米の文化論を取めたアンソロジーを使い、英文の論理構造に習熟することで、まとまった内容をもつ長文を読みこなす訓練をします。また、英語で理解し、英語で発想し、表現する力を鍛える授業とします。</p> <p><u>授業方法:</u> テキストに基づき、リーディングの演習を行なう。英語によるグループ・プレゼンテーションを行う。</p> <p><u>授業到達目標:</u> 中・上級レベルの英語資料について 1) 重要語彙を習得し、正確に英語の構造を掴み、文の意味内容を理解することができる。 2) 段落および文章全体の内容を要約することができる。 3) 読んだ内容について、英語で自分の意見を書いたり、話したりできる。</p>			
<p>授業内容(概要) /授業内容(毎週毎の授業内容を含む)</p> <p>授業は、(1)当日の授業内容についてのミニテスト (2)リーディングの演習 (3)英語によるグループ・プレゼンテーションにより構成する。プレゼンテーションは、教科書の内容からテーマを選択し、グループ全体で発表内容をまとめ、授業中に発表する。併せて英文レポートを作成し提出する。</p> <p>1 回目: オリエンテーション (授業の初めに教科書を販売します。1995 円を持参のこと) 2 回目: Confessions of a Radio Junkie を読む 3 回目: Love Child を読む 4 回目: Flea Market Metaphysics を読む 5 回目: Motherland を読む 6 回目: Book of My Life を読む 7 回目: Stupid Cross-dressing Killer Werewolves を読む 8 回目: Hara Setsuko and the Art of Ozu Yasujiro を読む 9 回目: The Art of Romance Writing in America を読む 10 回目: Barbie as a Second Language を読む 11 回目: Ella's Special Camera を読む 12 回目: グループ・プレゼンテーション(1) 13 回目: グループ・プレゼンテーション(2) 14 回目: グループ・プレゼンテーション(3) 15 回目: 期末試験とレポートの提出</p> <p>* 授業で取り上げる上記英文のそれぞれの内容の難易度と分量が相当に異なるので、授業の進捗状況により一部の英文を取り上げないことがある。また、読む順番については、最初の授業で改めて指示する。 * 教室・時間外の質問には電子メールで回答するが、学籍番号、氏名を明らかにしないメールには対応しない。</p>			
キーワード			
教科書・教材・参考書	The Parallel Universe of English (東京大学出版会) 最初の授業のときに教室で購入(1995 円) その他の教材等は、授業で指示する。		
成績評価の方法・基準等	期末試験:60% プレゼンテーション:15% レポート: 15% 授業への貢献度:10%		
受講要件(履修条件)			
本科目の位置づけ /学習・教育目標			
備考(準備学習等)			